

# OAフロアについて



# OAフロアの構造分類

床上のネットワーク配線、電気配線などを配置するための空間をとり、その上に別床のを設けた二重床の事をいいます。

## 【OAフロアのメリット】

- 自由に配線が出来デスク・OA機器の配置を自由にできる。
- レイアウト変更が容易である。
- 人の通行や椅子の移動などによって断線する恐れがない。
- オフィス内の美観向上。

# OAフロアの構造分類

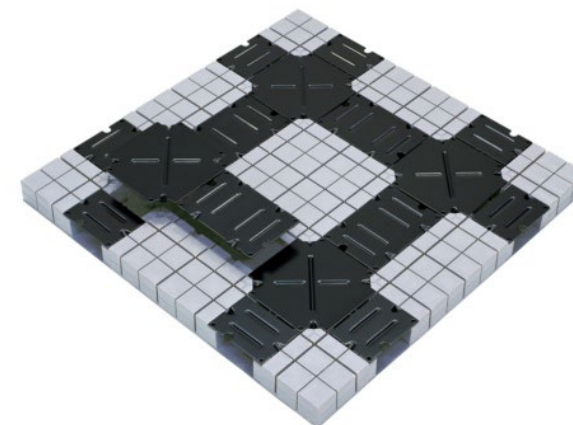
## パネル構法



支柱分離型床高調整式OAフロア

支柱一体型置敷式簡易OAフロア

## 溝構法



置敷溝配線OAフロア

## 【支柱分離型床高調整式OAフロア】

パネル自体はスチールなどで出来ており、高さ調整が可能で十分な配線容量を床下部分の空間に作る事が出来ることから、配線変更・増設の自由度が高いOAフロアです。躯体の床の水平があまり取れていない現場ではとても重宝します。

デメリットは配線の混触をする可能性があることから、特に念入りに処置を行う必要があります。

## 【支柱一体型置敷式簡易OAフロア】

パネル自体はPP樹脂などで出来ており、パネル置敷にするタイプです。そのため敷設コストが安くパネル置き換えればよいいため、簡単にレイアウト変更、増設が可能なことがメリットです。

デメリットは歩行感に若干の違和感があることが挙げられます。

配線の混触、構造上支柱に配線が乗ってしまう可能性があることから、特に念入りに処置を行う必要があります。

## 【置敷溝配線OAフロア】

溝構法のOAフロアは、高強度軽量コンクリートと溝カバー部分の鉄鋼でできています。

歩行時に空洞感やガタツキなどはなく良好な歩行感が得られます。

また、溝カバを取るだけで配線を組み替えることができるため、専門業者に依頼しなくとも配線変更・増設を行えることから、メンテナンス費用の面で優れています。更に配線がコンクリートの溝に格納されているため、混触防止、対ノイズ性能も秀逸です。

デメリットは高さ調整が出来ないことと導入費用が高くなることです。

お問い合わせ

<https://office-good-creator.com/contact/>

**HOSOKAWA**

**Office Good Creator**

<https://office-good-creator.com>

合資会社細川商店

TEL. 0798-67-2930 FAX.0798-64-5983